

## 道路の下の排水路が商店街の冠水被害を改善！

(主要地方道多古笹本線 香取郡多古町 地域排水路整備)

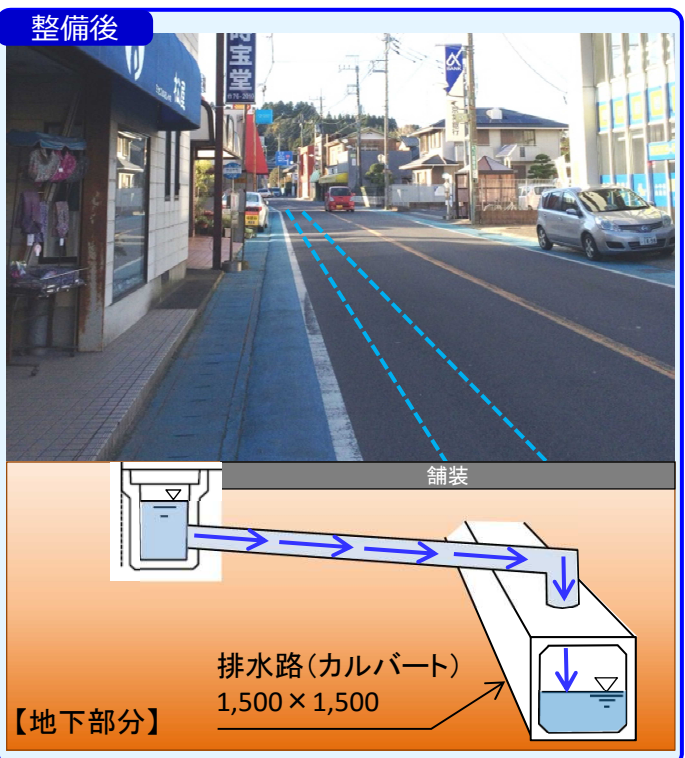


- 多古町の市街地周辺では、降水時に過去度々冠水被害が発生
- 平成3年9月の台風15号で床下浸水95軒、  
県道を含め道路は約600m以上滞水(冠水深さ約30cm)
- 道路の下に排水路を整備し、雨水の流末を確保
- 周辺の店舗や住民からは改善されたとの評価！

### 冠水状況 (平成3年9月8日 台風15号)



### 整備状況 (地下部分はイメージ)



### 整備の効果

- ・事業により排水能力が向上。集水面積約46haがカバーされ、降水による冠水被害が大幅に改善した。

### 地域の声

地元商店経営者



・以前は、台風の度に店内まで水が入ってきたが、今は冠水することがなくなった。

・昔は、道路が冠水して家の中まで水が入ってきたが、今はなくなった。



地元住民

### 事業概要 (地域排水路整備事業)

- 【事業主体】千葉県(地元負担あり)
- 【箇所】主要地方道多古笹本線 香取郡多古町多古
- 【事業期間】H5~H30年度
- 【目的】当面下水道計画がない市街地における、降水時の道路冠水防止及び人家等への雨水流入や滞水被害の解消